

(別紙 1)

令和 4 年度
社会福祉法人光清学園 社会福祉充実計画

1. 基本的事項

法人名	社会福祉法人 光清学園			法人番号		4 2 4 0 0 0 5 0 0 1 5 9 3		
法人代表者氏名	理事長 三島 豊							
法人の主たる所在地	広島市南区出汐 2 丁目 3 - 4 6							
連絡先	0 8 2 - 5 0 5 - 0 2 5 0							
地域住民その他の関係者 への意見聴取年月日	—							
公認会計士、税理士など の意見聴取年月	令和 4 年 5 月 2 3 日							
評議員会の承認年月日	令和 4 年 6 月 2 1 日							
会計年度別の社会福祉充 実残額の推移 (単位：千円)	残額総額 (令和 3 年 度末現在)	1 か年度目 (令和 4 年 度末現在)	2 か年度目 (令和 5 年 度末現在)	3 か年度目 (令和 6 年 度末現在)	4 か年度目 (令和 7 年 度末現在)	5 か年度目 (令和 9 年 度末現在)	合計	社会福祉 充実事業 未充当額
	190,110	0	0	0	0	0		0
	うち社会福祉充実事 業費 (単位：千円)		190,110	0	0	0	0	190,110
本計画の対象期間	令和 4 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 3 1 日							

2. 事業計画

(単位:千円)

実施時期	事業名	事業種別	既存・新 規の別	事業概要	施設整備 の有無	事業費
1 か年 度目	入 浴 環 境 等 設備改善計画	社会福祉事業	既存	入浴設備改善及び職員就業環境改善	あり	212,371
	小計					212,371
2 か年 度目						
	小計					

3 か年 度目						
	小計					
4 か年 度目						
	小計					
5 か年 度目						
	小計					
合計						212,371

※ 欄が不足する場合は適宜追加すること。

3. 社会福祉充実残額の使途に関する検討結果

検討順	検討結果
① 社会福祉事業及び 公益事業（小規模事業）	障害者支援施設の入浴設備等設備を入所利用者の高齢化及び状態重度化に対応し改修をおこなうと共に、職員の就業環境改善を図ることを目的とし福祉充実残高を有効に活用する。
② 地域公益事業	① の取り組みを重点実施する事から実施せず
③ ①及び②以外の公益事業	① の取り組みを重点実施する事から実施せず

4. 資金計画

（単位:千円）

事業名	事業費内訳	1 か年度目	2 か年度目	3 か年度目	4 か年度目	5 か年度目	合計
入用環境等設備改善計画	計画の実施期間における事業費合計	212,371					212,371
	財源構成	社会福祉充実 残額	190,110				190,110
		補助金					
		借入金					
		事業収益	22,261				22,261
		その他					

※ 本計画において複数の事業を行う場合は、2. 事業計画に記載する事業の種類ごとに「資金計画」を作成すること。

5. 事業の詳細

事業名	光清学園成人部入浴環境等設備改善計画	
主な対象者	入所利用障害者並びに職員	
想定される対象者数	約 80 名	
事業の実施地域	広島市南区出汐 2 丁目（光清学園成人部）	
事業の実施時期	令和 4 年 4 月 1 日～令和 4 年 11 月 30 日	
事業内容	現在の建物は、建築後 30 年経過しており、設備等に以下の課題がある。 ・現在の入浴設備・環境では、入所利用者の高齢化と状態変化に対応することが困難である事に加え、男女の入浴時の動線を分離することが出来ず、感染症対策上も課題となっている。 ・食堂、調理室に経年劣化年が見られ、日常生活の“質”の向上が必要であると共に、食材等搬入・搬出時のためルートを変更し、作業効率改善と合わせて衛生環境も向上させる必要がある。 ・多目的使用できる部屋が不足しており、感染症発生時に有効に活用できる外部に直結した隔離可能なスペースを確保する必要がある。 以上により、次のとおり施設諸設備の改善に取り組む。 ① 敷地内に入浴棟を増築し、男女フローアごとに入浴施設を設置すると共に、特殊浴槽等を導入し利用者支援の向上を図る ② 1 階食堂、調理室部分を統合再編し、快適な生活空間を提供するとともに、食事提供時の支援の向上を図る ③ 多目的に利用できる部屋を新設し、感染症対策に活用すると共に支援スタッフの就業環境改善を図る	
事業の実施スケジュール	1 か年度目	入浴棟増築並びに館内既存設備の改修
	2 か年度目	—

	3 か年度目	—
	4 か年度目	—
	5 か年度目	—
事業費積算 (概算)	設計費用 3,100,000 円 (委託契約のうち本年度支払分) 建築工事費 198,000,000 円 入浴設備機器材 8,564,600 円 什器備品等 2,469,500 円 その他 236,500 円 合 計 212,370,600 円	
	合計	212,371 千円 (うち社会福祉充実残額充当額 190,110 千円)
地域協議会等の意見と その反映状況	なし	

※ 本計画において複数の事業を行う場合は、2. 事業計画に記載する事業の種類ごとに「事業の詳細」を作成すること。

6. 社会福祉充実残額の全額を活用しない又は計画の実施期間が5か年度を超える理由

本計画にて、福祉充実残額の全額を活用します。